

令和6年度(2024年度)第2回鎌倉市障害者二千人雇用推進協議会 要旨

1 開催日時

令和7年(2025年)1月31日(金) 午後3時から午後4時30分まで

2 開催方法

対面形式

3 出席委員(会長◎ 副会長○) ※資料1「鎌倉市障害者二千人雇用推進協議会委員名簿」参照

◎行實委員、小紫委員、加納委員、萩原委員、杉本委員

4 会議次第

(1) 報告事項

ア 令和6年度(2024年度)鎌倉市障害者雇用対策事業実施状況(中間報告)

イ 令和7年度(2025年度)鎌倉市障害者雇用対策事業(予定)について

(2) 情報提供

ア 広報かまくら9月号について

イ 湘南地域障害者ミニ面接会について

ウ 障害者雇用啓発講演会について

(3) 協議事項

障害者雇用推進に向けた新たな取組について

(4) その他の事項

ア かまくら障害者支援アプリについて

イ 次回のスケジュールについて

5 配付資料

(1) (資料1) 鎌倉市障害者二千人雇用推進協議会委員名簿

(2) (資料2) 令和6年度鎌倉市障害者雇用対策事業実施状況(中間報告)

(3) (資料3) 令和7年度鎌倉市障害者雇用対策事業の概要について

(4) (資料4) 広報かまくら9月号(一部抜粋)

(5) (資料5) 湘南地域障害者ミニ面接会リーフレット

(6) (資料6) 障害者雇用啓発講演会について

(7) (資料7) 障害者雇用啓発講演会チラシ

(8) (資料8) 令和6年度第1回鎌倉市障害者二千人雇用推進協議会における協議事項(「障害者雇用推進に向けた取組について」に係る委員意見～抜粋～)

(9) (資料9) 障害者職場実習への補助に係る他市事例一覧

(10) (資料10) 令和4年度工賃(賃金)の実績について(厚生労働省)

(11) (資料11) かまくら障害者支援アプリチラシ

6 会議要旨

※都合により会議次第の順番を変更し、協議事項、報告事項、情報共有及びその他の事項の順で進行することとした。

(1) 協議事項

「障害者雇用推進に向けた新たな取り組みについて」

資料 8『令和 6 年度第 1 回鎌倉市障害者二千人雇用推進協議会における協議事項（「障害者雇用推進に向けた取組について」に係る委員意見～抜粋～）』、資料 9「障害者職場実習への補助に係る他市事例一覧」及び資料 10「令和 4 年度工賃(賃金)の実績について（厚生労働省）」に基づき、障害者雇用を進める上での新たな行政支援策について協議事項の説明を行った。

【委員からの主な意見等】

- ・採用後の定着率向上のため、入社前の実習経験の重要性を指摘。ハローワークなどを通じていない求職者も気軽に利用できる制度の必要性を提起。
- ・就労体験の費用（賃金、交通費など）に対する行政の支援の必要性を提起。企業側の経済的負担や、参加する障害者のインセンティブ不足を懸念。
- ・企業が障害者を受け入れる際の保険（損害賠償など）の必要性を指摘。特に学校以外からの受け入れの場合の保険適用について質問。
 - 二千人雇用センターの利用により保険適用が可能。
- ・短時間勤務など、柔軟な働き方の情報共有の可能性を提案。
- ・B 型事業所の利用者の就労意欲が高い一方で、受け入れ先の少なさを指摘し、実習機会の創出を要望。
- ・傷病手当金、年金、失業保険に関する正しい情報提供の重要性を指摘。
- ・仕事を見つけることの困難さを指摘し、スポットワークや内職募集などを活用した仕事獲得の事例を紹介。
- ・法定雇用率達成だけでなく、仕事内容の確保の重要性を強調。
- ・未達成企業へのアプローチの必要性を指摘。
- ・A 型・B 型事業所の情報提供の重要性を改めて強調。
 - A 型・B 型事業所ガイドブックや、リリースされたアプリによる情報発信の取り組みを紹介。
- ・二千人雇用センターの活用を改めて促し、丁寧なマッチングの重要性を強調。
- ・意見交換をまとめ、施設見学や企業見学の情報集約と二千人雇用センターの活用、傷病手当金などの正しい情報伝達の重要性が確認された。

(2) 報告事項

ア 令和 6 年度（2024 年度）鎌倉市障害者雇用対策事業実施状況（中間報告）

資料 2「令和 6 年度鎌倉市障害者雇用対策事業実施状況（中間報告）」に基づき、令和 6 年度の障害者雇用転職事業の実施状況について事務局が報告を行った。

イ 令和7年度（2025年度）鎌倉市障害者雇用対策事業（予定）について

資料3「令和7年度鎌倉市障害者雇用対策事業の概要について」に基づき、令和7年度の雇用対策事業の概要について事務局が説明を行った。

【委員からの主な質問・意見等】

- ・企業からの相談件数について、相談の内容について質問あり。
→定着に関する相談、雇用に関する問い合わせ、採用商談会のやり取り、企業訪問の打ち合わせなど、多岐にわたる相談があることが説明された。
- ・二千人雇用センターの認知度が企業側に徐々に広がっているとの認識が示された。

(3) 情報提供

ア 広報かまくら9月号について

資料4「広報かまくら9月号(一部抜粋)」に基づき、広報かまくら9月号における障害者雇用に関する記事の内容について説明を行った。

イ 湘南地域障害者ミニ面接会について

資料2「令和6年度鎌倉市障害者雇用対策事業実施状況（中間報告）」及び資料5「湘南地域障害者ミニ面接会リーフレット」に基づき、障害者ミニ面接会の開催状況と今後の予定について説明を行った。

ウ 障害者雇用啓発講演会について

障害者雇用ゼロ企業や法定雇用率を達成していない企業をメインターゲットに、障害者雇用の必要性について、理解を深めることを目的として開催した。企業5社、障害福祉サービス事業所5社含む14名の方に参加いただき、好評の声をいただいた。

(4) その他の事項

ア かまくら障害者支援アプリについて

事務局より、2月20日にリリースされた障害者雇用に関するアプリの紹介を行った。

イ 次回のスケジュールについて

令和7年度も令和6年度と同様に上半期に1回、下半期に1回の年2回の開催を予定していることを共有した。